

## アンケート調査実施の概要

## 1. 調査の目的

本市は「高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、様々な施策を推進している。本調査は、計画の見直しに向けて、高齢者の生活実態やニーズ、介護保険制度に対する意向を把握するとともに、市内で高齢者支援に関わる介護関連事業所がかかる課題や考えを把握することを目的に実施。

## 2. 調査の種類 ※計5種類のアンケートを実施

## (1) 高齢者調査

調査の種類	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
対象者	令和8年2月1日現在、市内在住の65歳以上の人（要介護認定者を除く）から2,000人を無作為に抽出 ○要介護認定を受けていない人 ○介護予防・日常生活支援総合事業対象者 ○要支援認定者	令和8年2月1日現在、在宅で生活をしている要支援・要介護認定者のうち、1,000人を無作為抽出 ○要支援認定者 ○要介護認定者
調査の構成	◎国：日常生活圏域ニーズ調査 ○独自項目	◎国：在宅介護実態調査 ○独自項目
調査方法	○郵送による配布・回収	

※調査実施方法を国と同じ方法にすることにより、全国比較等が可能となる。

## (2) 事業所調査

調査の種類	サービス提供事業所調査	ケアマネジャー調査	サービス付き高齢者向け住宅等調査
対象者	和泉市内で介護保険サービスを提供している全法人（約200法人）	和泉市内の居宅介護支援事業所で働くケアマネジャー（市内の全居宅介護支援事業所（約60事業所）に依頼）	和泉市内で特定施設入居者生活介護の指定を受けていない全有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅（約50施設）
記名・無記名	記名	無記名	記名
調査方法	○ハガキにて協力を依頼 ○メールにて、調査協力依頼文を配布 ○回答は構築するWebアンケートを通じて回答		